

大規模開発に大盤振る舞い '09年度予算案

日本共産党 くらし応援の予算修正案を提出

——自民・公明・P野民主などが否決

港区の09年度予算は、区民の運動と共産党議員団の提案が少なからず盛りこまれたものの、一番の特徴は、森ビルや大手企業中心の再開発補助金が24億円、これまでの4倍のスピードで大規模開発を推進。その上、田町駅東口開発では、駅前の一等地を東京ガスに明け渡し、今後6年間で総額約500億円の施設建設に踏み出すなど、大規模開発優先の超大型予算となっています。一方、800人にも及ぶ保育園の待機児童急

増には、解消のメドもたたない状況が明らかになりました。

共産党議員団は、大規模開発に歯止めをかけ、区民の暮らしと福祉を応援する様々な施策の提案・質問を行うとともに、区民の深刻な生活実態を正面から受け止めない区の姿勢を批判、提出された予算案に反対し、区民の皆さんの暮らし・福祉・雇用を守るための修正案を提出しました。



予算修正案を提出する議員団

予算修正案の主な内容

歳入	△6,897万6千円（保育料軽減拡大）
歳出	（再開発補助金24億円をカット）
☆ 仕事・くらし・住宅総合相談窓口設置	1,900万円増
☆ 資源回収団体への助成金の拡大	2,100万円増
☆ 介護保険料の軽減・児童手当の支給拡大ほか	11億6,923万円増
☆ 予防接種事業の拡大	180万円増
☆ 家賃助成事業	6,374万円増
☆ 小・中学校入学支度金支給ほか	5億3,404万円増

党議員団長 区

補助金中止を 補助金は必要

森ビルなどの再開発

区長は、市街地再開発事業は、土地の合理的な利用により、道



戸建て民家に隣接する巨大ビル（三田小山町）

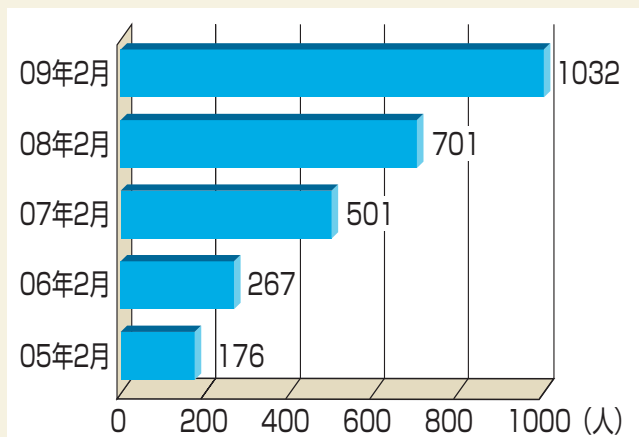
区は、これまでの二七年間に二三八億円、さらに今後六年間で二二〇億円の補助金を出す計画です。森ビルや三井不動産などが中心の再開発事業への莫大な支援です。共産党議員団は、「多くの区民の声に応え、補助金をキッパリと中止するよう」求めました。

路、公園などの公共施設の整備を図るとともに、広場などのオープンスペースを確保するなど、防災性の向上や市街地の改善を図る公共性の高い事業。区は、市街地再開発組合等に対する補助金は必要と考えている」と答えています。

この四月、区の認可保育園に入園できなかつた子どもは八〇〇人を超えています。深刻な不況と若い世代が増え、入所希望者が急増、前年度比で三二%増と待機児童数は、東京二三区のワーストです。区長は公約で「待機児解消」を掲げましたが、待機児童は増え続けています。今議会では「今すぐ待機児童をゼロにすることは難しい」と公約違反を認めた答弁。共産党議員団は、区有地や、国公有地の活用を国や東京都に申し入れ、緊急暫定保育園の建設を急ぐよう強く求めました。

保育園の待機児童 区長は公約違反

800人にも



保育園待機児童数の推移

日本共産党

港区議員団ニュース

2009年 5月号

日本共産党港区議員団

〒105-8511 東京都港区芝公園1-5-25 TEL: 03-3578-2945 FAX: 03-3578-2947

メール mail@jcp-minatokugidan.gr.jp

ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

のくらし・営業支援を奮闘

・提案を行いました。
提案で「港区からの暴力団追放・排除に関する緊急決議」、「政治資金の更なる全会一致で議決されました。

順位	23区	保険料(試算額)	
		第4期	増減額
1	荒川	4,613	185
2	港	4,500	0
3	新宿	4,500	200
4	足立	4,380	0
21	江東	3,800	0
22	江戸川	3,700	0
23	北	3,469	-818

東京23区の保険料

日本共産党は、国の負担を増やし、区も一般財源の投入で保険料を引き下げるよう繰り返し求めてきました。
今年も三年に一度の介護保険料見直しの年です。四月からの第四期介護保険事業計画で、初めて保険料が据え置かれました。それでも二三区で二番目に高額です。度重なる制度改悪で、利

介護保険料据え置き
しかし、港区は二三区で
一番目に高い保険料

給食費値上げストップ 正・副議長が教育委に要請

区 分		変更前		変更後	
		給食回数	給食費(月額)	給食回数	給食費(月額)
小学校	低	190	3,850	195	3,950
	中	190	4,210	195	4,320
	高	190	4,540	195	4,690
中学校		185	5,150	190	5,290

「学校給食費値上げ」の動きがあり、共産党議員団の風見副議長が議長と相談。深刻な不況で雇用不安が拡がるなかでの「給食費の値上げは区民に受け入れられない。値上げはやめるよう」正副議長が教育委員会に申し入れました。

当初の値上げ案は、物価上昇分と給食が五回増える分とがありましたが、「申し入れ」の結果、「物価上昇分の値上げはしない」ことになりました。

出産費用助成

上限額 六〇万円に増額

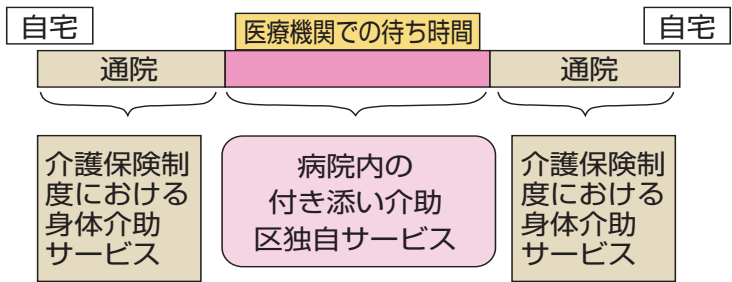
一月から「産科医療保障制度」がスタート、出産費用助成額が五三万円に引き上げられました。共産党議員団は、本会議、委員会等で区内医療機関の出産費用の実態を訴え、実態に見合う助成限度額の引き上げを求めました。その結果、四月から限度額が六〇万円に引き上げられました。



用者サービスや介護職員の労働条件切り下げなど、多くの問題が生まれています。こうした世論に押され、国も介護報酬を引き上げざるを得なくなりました。
この報酬引き上げは保険料に跳ねかえるため、国は特別交付金を拠出、区も介護給付準備基金を取り崩し、保険料を据え置きました。

病院内の付き添い介助 区が独自に支援

病院内の付き添い介助は、介護保険の対象になっていません。そのため家族が仕事を休むか、自費でヘルパーさんを頼むしかありません。区は通院に介護保険サービスを利用している要介護一〜五の高齢者、一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯に医療機関での待ち時間に、区の支援策を決めました。支援は介護保険制度の生活援助費用の約一割、生活保護世帯は無料。実施は来年一月頃の予定です。



区の支援制度

シルバー人材支援センター 仕事確保を求める

区の駐輪場や運動場の運営管理は、これまでシルバー人材センターが行ってききましたが、今年度から新たな指定管

田町駅東口北地区計画 駅前一等地を東京ガスに 豪華施設建設の見直しを

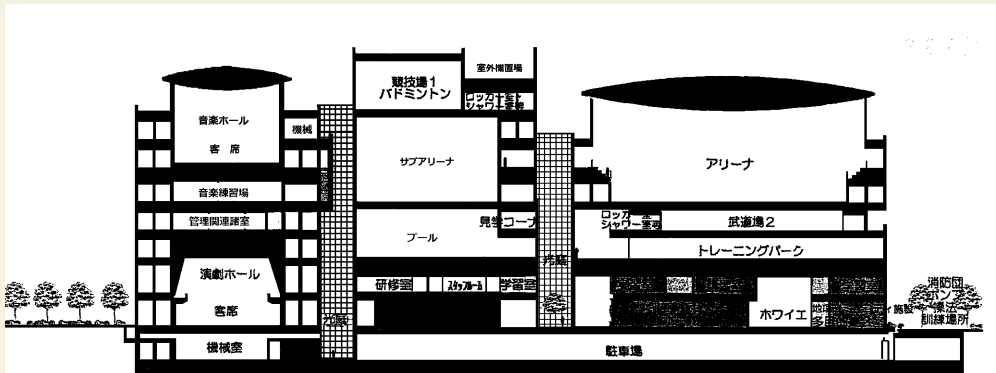


田町駅近くの東京ガス跡地

区は、今後六年間で九六二億円の基金を取り崩す、大規模な施設建設を打ち出しました。

中でも大きな割合を占めるのが、田町駅東口北地区の整備で、計上された施設の建設費は四百八十五億円。このうち、スポーツセンターの施設整備費が二百四十四億円、文化芸術ホール建設費は百四十八億円を占めます。区はこの計画に、二百億円の区債発行を計画、新たに多額の利子負担が生まれます。豪華な施設はランニングコストも高額で、利用料に跳ね返り、誰もが気軽に利用できなくなる恐れもあります。共産党議員団は、「建設費の全体規模や、区債の莫大な利子負担などを含め

た全体計画を明らかにし、広く区民の声を聴くよう」求めました。区は、「具体的な施設整備経費が積算できた段階で、あらためてお示ししたい」と、現計画が前提の意見聴取の考えを示しています。共産党議員団は当初から、「東京ガスなどが駅前の一等地を超高層ビル化する今の計画を見直し、芝浦小学校の移転跡地を活用しながら、必要な公共公益施設を計画的に進めるよう」求めています。



計画されている公共・公益施設(案)

な仕事確保について質問。その結果、品川駅前駐車場管理の仕事を確保、駅前自転車の整理時間の拡大、交通費の支給、駐輪場の仮眠ベッドの設置などの改善が進んでいます。

未曾有の経済危機に いまこそ、区民の

6名の日本共産党議団奮

第1回定例区議会は、2月25日から3月19日まで開かれました。
 沖島えみ子議員が代表質問、いのくま正一議員が一般質問を行いました。今議会は09年度予算審議も行われ、大滝議員が予算特別委員会の副委員長を務めました。共産党議員団は、日頃区民から寄せられている要

求・要望の実現のために質問
 今議会では共産党議員団の
 透明性を求める意見書」が、

**資源の集団回収の支援強化を
 「回収団体に有利になる方
 向で対応」と答弁**

町会では、定期的に資源の集団回収を行っていますが、町会財政やリサイクル、区の回収費用の軽減などにも寄与し、また、協力共同の輪も広がります。大変な仕事ですが、良いことがいっぱいあります。しかし、報償費(金)は、一キロ六円です。小さな町会では、町会全体で取り組んでも経費を除くと、二十〜三十万円の寄与です。共産党議員団は、報奨金をキロあたり一円でも二円でも引き上げるよう求めました。区は「町会などと意見交換会を行い、回収団体に有利になる方向での対応策を進めていく」と答えました。



町会の資源回収活動

**「ちいばす」
 新ルート 一日も早く**

五路線の実証運行が今年度始まりま
 す。共産党議員団は今議会で、①一日も早い実証運行に最大限の努力②渋谷区ハチ公バスも含め、乗り継ぎ券の実現③バリアフリー化の確実な実施を求めました。区は、①一日も早い実証運行開始に、全力投球する。②乗継券や割引については、地元説明会などでも

意見をいただいている。実証運行期間中の収支状況や、様々な調査結果を踏まえ検討する。渋谷区との乗り継ぎも、今後、前向きな交渉を持ちかけていく。③車両は、ノンステップとし、車椅子が車内に固定できる仕様のバスを選定する。バス停にベンチを設置し、周囲のバリアフリー化も順次進めていくと答弁。



**台場地域にも
 「ちいばす」を**

共産党議員団の提案で開催された台
 場地域での地域交通についての「意見交換会」では、「住民の生の声を聞いてこなかったのはなぜか」「走らないことを了解してくれというのか」「台場はまったくの孤島だ。住民のことを考えていないのではないか」等の意見がだされ、だれ一人、区の方針を了解しませんでした。共産党議員は、「住民の強い要望を大事に、区は住民の英知も集めて具体化するよう」求めました。その結果、住民との協議が始まりました。

暴力団追放・排除の緊急決議 党区議団の提案実る

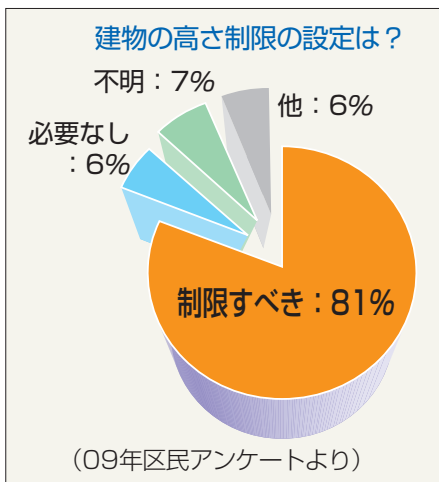
指定暴力団稲川会の総本部事務所が、六本木から赤坂に移転するとの1月の報道は、周辺住民や近隣団体に多くの不安と脅威を与えました。早速、赤坂6・7丁目町会を中心に、「指定暴力団稲川会総本部追放・暴力団排除」の集会(約700名参加)が開かれ、集会後、市民デモも行われました。共産党議員団は、区議会も暴力団排除の意思表示すべきと提案。議会初日に、「緊急決議」を全会一致で議決しました。住民側はビル使用禁止を求めて東京地裁に仮処分申請していましたが、和解が成立、該当ビルは使用されないことになりました。



暴力団が移転を予定したビル

**景観条例が成立
 絶対高さ制限を要求**

景観条例は、居住環境に関わる良好な景観の形成に向けて、区が景観形成団体として法的根拠を持つて、景観形成に取り組むための条例です。共産党議員団は、「これ以上の高層ビルはいらない」「無秩序な開発はゴメン」という区民の声に込めること、区は、「公園内部の眺望点からの見え方をシミュレーションし、眺望を阻害する高さや規模とならないように配慮する」としているが、「高さ制限がないために実効性がない」と指摘、改善を求めました。区民説明会でも「二〇〇mを超



芝公園近くの高層ビル

える建物の規制がないのは納得できない」の意見が出されています。今後「景観形成計画(案)」が示されます。居住環境を守るための「景観計画」となるよう、ご意見を港区にお寄せください。また、「絶対高さ制限」の導入を提案しましたが、区は、「建物の高層化が必要となる地域もある。港区にふさわしいメリハリのあるまちづくりに取り組んでいく上で、どのような高さ制限が適しているか、調査・検討する」など、高層化の必要性を強調する答弁をしています。

広尾病院は都立のままで 運動大きく拡がる

統廃合を進める都議会 自民・公明・民主

石原都政は都立病院への歳出を減らす
目的で、都立病院の統廃合を進めていま
す。都議会では、梅ヶ丘、八王子、清瀬
の三小児病院の存続を求める請願を自
民・公明・民主・生活者ネットが不採択
とし、知事提案の三小児病院の廃止条例
は成立しました。広尾病院の都立として
の存続も危ぶまれています。広尾病院は
区民にとって欠かせない医療機関で、入
院・通院患者数は、一位から二位を港区
民が占めています。広尾病院は救急災害
医療・二四時間体制で年間三万人の急患
を受け入れるだけでなく、小児科や産科、
神経科など地域に不足している医療提供
を行ない、島しょ医療センターでもあ

区議会で

与党派 「招致決議」強行

オリンピック看板に 9兆円のムダ遣い

東京都は、オリンピックを看板に関連
施設や一メートル一億円かかる高速道路
整備を含め九兆円もの大規模投資を進めよう
としています。共産党議員団は、石原知事に
「莫大な税金の無駄遣いをやめ、都民のくら
し、医療や福祉、雇用拡大に活かす申し入れ
を行うよう」求めました。教育長は、「申し
入れを行う考えはない」と都民の思いに逆行
する答弁。定例会最終日、自民・公明・フォー
ラム民主は、港区議会でオリンピック招致決
議を強行しました。港区議会には、「決議」
や「意見書」を提出する場合に、全会一致で進
めるという民主的な原則があります。これを
踏み違えて数の力で「押し」したので、
共産党議員団は本会議で、大規模開発を加



速するオリンピック招致に反対する討論を行
いました。与党派は賛成討論もせず押し
切りました。フォーラム民主(民主四人、社
民一人、オリーブマン港一人の計六人)の態
度は矛盾に満ちています。民主党は都議選を
控え、急に石原知事に対決ポーズをとり始め
ていますが、何の弁明もせず、区議会決議に
賛成。社民党は、国会で決議に反対しなが
ら、区議会では賛成しています。



存続を求める署名活動

ります。「広尾病院は都立のままで存続・
充実を」の運動が急速に拡がっています。
みんなの力でなんとしても守りましょう。

国保料またまた値上げ 自、公、民、みらいが賛成

国民健康保険料がまたまた引き上げら
れます。後期高齢者支援金分が増えるこ
とによるもので、引き上げになるのは、
年収が約四〇〇万円以下の方です。共産
党議員は、不況のもと保険料の負担増は
避けるべきと反対しました。自民、公明、
フォーラム民主、みらいが賛成し可決し
てしまいました。

国保証の取り上げ 改善が実現

これまで共産党議員団は、生活苦から
保険料を滞納せざるをえない方からの国民
健康保険証の取り上げをやめるよう、繰
り返し求めてきました。区は保険料を一
年以上滞納した方から保険証を取り上げ
(資格証明証を発行)、滞納額の半額を超
える額を納付した時のみ、短期証を出し
ていました。共産党議員団に相談に見え
た方は、「保険証が無くて医者にかかれな
い、なんとか一万円を都合して区の窓口
にきたが、滞納額の半額以上納付しない
と保険証は出せないといわれ、お金を持
ち帰って途方に暮れた」と訴えていまし
た。この訴えも紹介、「せっかく納付に來
たのになぜ一万円を受け取って、保険証
を出さないのか」「滞納者も保険証がもら
え、区も滞納を減らせ、両方にとってプ
ラス。制度の改善を」求め、三月十六日
から、改善がはかられています。

雇用、労働総合相談 窓口の設置を

年度末までに、二〇万人近い大量の
「派遣切り」「首切り」が行われました。
共産党議員団は労働組合や弁護士などと
駅頭などで労働相談を行い、相談者から

の訴え等をもとに、議会で区の支援策を
求めました。深刻な雇用問題を取り上げ
たのは、共産党議員団だけでした。住ま
い、生活、仕事確保のための庁内総合相
談窓口の設置を再々求めたのに、区長は
「総合支所で、きめ細かい相談に応じてい
る」と消極的な答弁でした。新宿区では、
区役所に総合的な就労支援の相談窓口を
開設しています。新たな「派遣切り」「首
切り」が拡がるうとしており、港区でも
就労支援窓口の設置は急務で、ねばり強
く取り組みます。

「就職面接会」 新年度早々の実施を

共産党議員団が提案し実現した、二月
のスポーツセンターで行なわれた区主催の
「就職面接会」には、多数の青年を含む八
〇〇人を超える人たちが参加しました。厳
しい雇用環境にあり、緊急支援策が必要
です。共産党議員は、今議会で「就職面
接会」の早期再実施を求めました。その
結果、「新年度の開催は、ハローワークと
十分調整の上、開催したい」と実施に向
けた答弁がありました。



多数の人が参加した港区の「就職面接会」

区民要求実現のため、がんばります。



いのくま正一
(3431) 3449



大滝 実
(3457) 1525



沖島えみ子
(3443) 4517



風見 利男
(3400) 5015



熊田ちづ子
(3583) 1402



星野たかし
(3449) 1202

困ったときはすぐ相談を 六名の区議の相談会が毎月開かれています。